

| | |
|------------|--|
| 1. 工法名 | 既存バーナー仕上げ御影石薬剤洗淨修復工事 |
| 2. 施工箇所 | バーナー仕上げ御影石 |
| 3. 材料 | バーナー仕上げ御影石洗淨剤（非塩酸系有機酸タイプ） |
| 4. メーカーリスト | (株)ピアンコジャパン 同等品 |
| 5. 見本 | 仕上げ見本は、監理者の指示に従い、現地にてテスト洗淨をする事 |
| 6. 工場検査 | 製造所において出荷前に数量について行う。 |
| 7. 工法 | <p>工程</p> <p>1.素地調整 油・埃等、一般的な汚れについては、高圧水洗及び水ウエス拭き等にて除去する。</p> <p>2.薬剤洗淨 材料名：バーナー仕上げ御影石洗淨剤</p> <p>1) 予め、御影石ならびに周囲の建材に水を散布し、水養生を行う。</p> <p>2) 適量をステップモップ等に染み込ませ、御影石全面に塗布する。</p> <p>3) 清浄なパッド等で擦り洗いする。 (汚れの酷い場合は、薬剤塗布 + パット擦り洗いを繰り返す)</p> <p>塗布量 30 ~ 60g/m² 希釈後</p> <p>塗布回数 1 ~</p> <p>備考 施工用具：ステップモップ・刷毛・パッド等 希釈率： 薬剤 1 : 3 ~ 5 水</p> <p>3.洗淨仕上げ 1) バーナー仕上げ御影石洗淨剤が御影石に残存しない様に、水洗もしくは清浄なウエスで水拭きを入念に行う。</p> <p>備考 施工用具：刷毛・シャワーノズル・ウエス等</p> |
| 8. 工程管理 | <p>1) 塗布量は、被塗物の形状、素材、塗装方法、環境などによって増減するので、必ず目立たない箇所でテスト洗淨を行い確認する。</p> <p>2) 希釈率は、必ず目立たない箇所でテスト洗淨を行い、汚れの程度に応じて調整する。</p> <p>3) パッドによる擦り洗いは、御影石表面を著しく傷めない程度とする。</p> <p>4) 薬剤を 5 分以上御影石に塗布したまま放置しない事。</p> <p>5) 磨き仕上げ部位に薬剤が付着しないように留意し、付着した場合は速やかに薬剤を除去する事。</p> |
| 9. 完成状態 | <p>1) 既存の御影石表層に付着しているゴミ、煤煙、塵、酸化物を除去し、清浄な面とする（濡れ色等の付着物ではない汚れは範囲外とする）。</p> <p>2) 汚れが当初想定の通り除去できない場合は、監理者と協議の上、他の方法で再度洗淨を行う。</p> |